

換気状況を簡易にチェック ▼

CO₂濃度計測による 換気診断のご案内

計測期間 → 約1週間～



店舗



オフィス



クリニック



教育施設

IAQ(室内空気質)センサーBesideをWi-Fi接続の上設置する事で、クラウドに蓄積したセンサー情報(CO₂濃度・温度・湿度)をもとに診断書を作成します。



Besideを室内の換気状況が気になる場所に設置



1週間計測



診断書にてご報告

診断内容

1週間/1日のCO₂濃度・温度・湿度の推移グラフ、CO₂濃度が1000ppmを超える時間帯分布、簡単なアドバイスなど



※直接呼気がある場所には置かないでください。

※発熱装置の近くや直射日光があるところには置かないでください。

診断前に
チェック!

- 電源コンセント(Beside電源長さ150cm)、インターネット環境、無線LAN環境について事前にご確認ください。
- 換気診断実施にあたり、換気診断モニター規約(別紙)に、同意いただく必要があります。

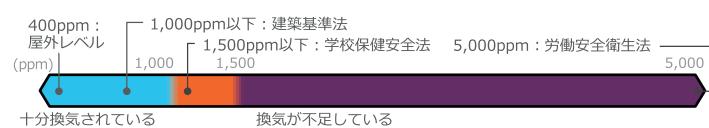
換気状況の指標となるCO₂濃度とは?

CO₂濃度は人の呼吸によって濃度が高まるもので、空気汚染、換気状況の評価指標として用いられます。

※CO₂濃度は、換気状況を判定する指標の一つです。
新型コロナウイルスの感染予防について判定するものではありません。

一般的に、CO₂濃度 1,000ppm 以下が十分換気されている空間として、コロナ禍においても推奨されています。

CO₂濃度の指標



詳細は当店へどうぞ!